

# 農林水産省に薪ストーブを設置

木材利用ポイントPR大使を招いて火入れ式を開催



左から乃木坂46のみなさん、沼田林野庁長官、皆川農林水産事務次官、林農林水産大臣、乃木坂46のみなさん

農林水産省では、木材の利用を積極的に進める取組の一環として、新たに「消費者の部屋」に薪ストーブを設置しました。

1月27日(月)には、木材利用ポイントPR大使である乃木坂46の皆さんをお招きし、「火入れ式」を開催し、薪ストーブの使用を開始しました。

薪ストーブの燃料となる薪は、再生可能な木質資源で、大気中の二酸化炭素を増やすことなくエネルギーを生み出すカーボンニュートラルな燃料です。

地域の資源を有効に活用し、身近な日常生活から工

コを進められる薪ストーブは、木材利用ポイントの発行対象にもなっており、最近では、

燃焼効率が良く、排気ガスもきれいな薪ストーブも登場しています(本誌12月号参照)。

今回農林水産省に設置された薪ストーブもそのような製品の

一つで、薪を燃焼(一次燃焼)させた際に、燃え切れなかった可燃性ガスを、燃焼室上部に空気を送り込むことによって燃焼(二次燃焼)させることにより、燃焼効率を上げるとともに、排気をクリーンにする機能を持っています。

1月27日(月)には、林農林水産大臣出席のもと、木材利用ポイントPR大使の乃木坂46の皆さんをお招きし、「火入れ式」を開催しました。

乃木坂46の皆さんは、火が入れられた薪ストーブを実際に見て、「将来、家を建てることになったら、是非薪ストーブを置きたい」、「気持ち良がやすらぐ」など、印象を話されていました。

薪ストーブが設置された「消費者の部屋」は、農林水産省の北別館1階にあり、農林水産行政や食生活などについての情報提供を行っている部屋です。一般の方も見学可能(月々金の10時~17時(祝日・年末年始を除く))ですので、興味をお持ちの方は、是非ご訪問ください。

